

2022年度産業人材育成フォーラム 研修型インターンシップ実施後アンケート（企業）

今後のインターンシップ内容の改善を図るため、受入先企業（インターンシップ実施企業）を対象にアンケートを実施しています。質問項目は1～9までありますので、回答欄に記入、もしくは該当する項目に●を付けてください。また、アンケート結果はインターンシップ実施データとして利用（公開）いたします。なお、ご意見に関しましては匿名扱いとさせていただきます。

貴社名

所属部署名

1.2022年度のインターンシップの受入人数について（必須）

記入欄

1 会社全体のインターンシップ受入人数： A
2 ノーフォーム以外からのインターンシップ受入人数： A

2.フォーラム以外でのインターンシップの受入方法について、該当するところすべてに●をしてください。（必須） また、その理由も記入して下さい。

- 貴社から大学・高専へ案内 大学・高専・教員から貴社へ依頼
 公的団体（商工会議所・推進協議会等）を介して 企業（リクナビ等）を介して
 自社HPで募集 その他（ ）

●理由

3.本年度のインターンシップで受入を行った学生の所属学校について、該当するところに●をしてください。（必須）

- フォーラム連携学校のみ（九工大・西工大・北九大・北九州高専・産業医科大）
 フォーラム連携学校以外も受入 ※高校生含む（下記に学校名を記入してください）

学校名

4.貴社での、インターンシップ実施によるメリットについて、優先順位の高いもの3つを選んで1～3の数字を記入してください。（必須）

- 特にメリットはない 企業の社会貢献 企業の知名度向上 学生の人材育成
 受入れ部門の活性化 若手社員教育 求人活動の一環 大学とのパイプ作り
 その他（ ）

5.学生の受入に関して各項目でもっともあてはまるものを一つを記入欄に記入して下さい。（必須）

	強く思う	そう思う	一部思う部分もある	そう思わない	全く思わない	記入欄
1 学生の實習意欲、目的意識が高い	1	2	3	4	5	A
2 学生の専門知識や能力が高い	1	2	3	4	5	A
3 基本的なマナーが良かった	1	2	3	4	5	A
4 社員とのコミュニケーションがとれていた	1	2	3	4	5	A

6. 学校や事務局の対応について各項目でもっともあてはまるもの一つを記入欄に記入して下さい。(必須)

	強くそう思う	そう思う	一部そう思う部分もある	そう思わない	全くそう思わない	記入欄
1 学校や事務局担当者との連絡はとれた	1	2	3	4	5	A
2 学校や事務局担当者の対応は良かった	1	2	3	4	5	A
3 学生がインターンシップに参加する前に、目的意識に関する教育やマナー教育などを実施して欲しい	1	2	3	4	5	A
4 実習プログラムや方針等に関して、事前に話し合いの機会が得られたらよいと考える	1	2	3	4	5	A
5 実習期間中、学生の様子を見に来てほしい	1	2	3	4	5	A
6 実習後、話し合いの機会が得られたらよいと考える	1	2	3	4	5	A

7. 受入に関して、どのようなところが負担や問題になっていると感じましたか。該当するところすべてに●をして下さい。(必須)

- 特に負担や問題を感じなかった 実習生の選考
- 社内での受入れ部門の決定 受入カリキュラムの作成
- 受入期間中の学生への指導など受入れ部門や担当者の負担
- 日々の日誌の確認、修了証明書やアンケートなどの事務処理
- コスト面の負担
- その他()

8. 貴社が考える有効なインターンシップの方法について、該当するところに●をしてください。(必須)

- 1) 期間
- 4. 5日 2週間 3週間
 - 1か月 1か月以上 週1日実施の5回～10回程度
 - その他()
- 2) 方法
- 体験型 研修型 テーマ研究型
 - その他()

9. その他、当フォーラムのインターンシップに関するご意見・ご要望・ご感想などぜひご記入ください。

例：好事例の紹介(登録時、実習期間中の学生の様子、担当社員の様子・反応、研修内容)
これから期待すること、学生の趣向の変化
学校や事務局の対応(インターンシップ実施登録時の説明・記入方法をより詳しく) など

アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

ご回答いただいた内容につきましては、北九州地域産業人材育成フォーラムが責任を持って取扱い、インターンシップ事業の目的以外には利用いたしません。

○アンケート提出先：北九州地域産業人材育成フォーラム事務局
メール： info-jinzai@kpec.or.jp FAX： 093-541-0636